V500

取扱説明書

V.5.0.04_JP

お客様へ

このたびは Sky Shot V500 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本製品は最も簡単で先進的なゴルフナビとして、直観的で人に優しい設計を採用し、多くのヘルプ機能とナビゲーション方法が内蔵されています。本説明書は簡単で分かりやすく、お客様はこの新型ゴルフナビを簡単に操作することができます。各機能の操作手順を把握できるように本説明書をよく読んで理解して下さい。Sky Shot ゴルフナビについて、もっと詳しく知りたい場合は www.skyshot.co.jp をご参照下さい。

本製品はプレイヤーのキャディーのように、プレイヤーとホールとの距離を精確に測定し、プレイヤーに最大限の技術を発揮させることができます。先端的な GPS 位置付け技術を通じて、視野が良くない場合でも、本製品はいずれの場所からグリーン又は各障害物までの距離を測定することができます。

付属品：本製品の包装に下記の付属品が同梱しているのを確認して下さい：Sky Shot V500 本体、mini USB ケーブル、リチウムイオンバッテリー、ベルトクリップ、USB タイプ AC アダプタ、V500 用ドライバインストールディスク、取扱説明書、オリジナルポーチ

ヒント：本説明書に従って操作をして下さい。誤った使い方をしますと本体の破損、危険または思わぬ事故を起こす場合があります。V500 に問題がございましたら（故障 / 破損など）、www.skyshot.co.jp ウェブサイトを通じて弊社お客様サービスセンターにお問い合わせ下さい。お客様ご自身で修理をしないで下さい。お客様の保証が失効する場合があります。

警告：

- 天候が晴天時で 6 つ以上の衛星を捕捉できる状態が最もよい状態となります。各種類の不利な環境要素（たとえば：雨、曇り、霧、太陽面爆発、高圧電力、携帯電話の基地局等）は GPS の効果に悪影響を与えます。6 つ以下の衛星を捕捉した場合は、本製品が最適な稼動状態に達せません。上記の条件が改善されましたら、本製品の捕捉状態が回復できます。
- ゴルフカートを含める車輌を運転する場合、本製品を使わないでください。その他の物と衝突して本製品の損壊を避けるために、本製品を安全な場所に置いてください。
- 本製品のUSB接続ケーブルはSky Shot 製品のご利用に限ります（付属品リストを参照）。本製品のデータポート（I/O ポート）を壊さないように、その他の接続ケーブルを使わないでください。

- 電池のフル充電に要する時間は約 4 時間です。過充電は行わないでください。充電時間を 8 時間以内に抑えてください。

- 長期間にわたって本製品を放置する場合、漏電又は電池ケースへの腐食を防ぐために電池を取りはずしてください。
- 本製品の防水性能は IPX3 規格に準拠してますが、完全防水ではありません。水に浸けたり、長時間濡れた状態で放置したりしますと故障の原因となります。

注意事項：

- 本製品を起動してから、衛星の捕捉に 10～15 分間要する場合があります。本製品のスイッチを切ってから約 4 時間後または前回の利用場所から100キロ以上離れた場所で、本製品を再起動した場合、捕捉時間が長くなることがありますが故障ではありません。
- 全地球測位システム（GPS）は米国政府が運営するもので、米国政府はその精度･保守に責任を負います。GPS 精度･性能を影響する変化がございましたら、本製品の GPS システムに影響を与えます。
- 本製品の最上部には内蔵GPSアンテナがあります。捕捉効果を最大限に発揮するために、アンテナを上にし、物の影にならないようにしてください。捕捉が妨げられて、ゴルフナビの精度に影響します。
- また、ポケットなどに入れますと、GPS受信状況が悪くなり、使用する際に距離表示が不正確になる場合があります。付属のクリップをご利用することをおすすめします。
- 林 / 建築物はゴルフナビのカバー範囲 / 捕捉能力及びその精度に悪影響を与えます。上空が開けた場所を選んで利用するようにしてください。

目次

第 1 章　入門ガイド 6

第 2 章　製品紹介 8

2.1 V500 ゴルフナビの特徴 9

2.2 V500 ゴルフナビ　メインスクリーン 10

2.2.1 スクリーンにおける表示項目 11

2.3 カラーコースレイアウトとターゲットポイントについて 12

2.3.1 カラーコースレイアウトとアイコン図について 12

2.3.2 障害物について 13

第 3 章　プレイ前の準備 14

3.1 V500の設定 14

第 4 章 － プレイ開始 16

4.1 内蔵コースからプレイ 16

4.1.1 ゴルフ場の自動捜索 16

4.1.2 「内蔵コース」からのゴルフ場検索 16

4.1.3 新しいコースのダウンロード 17

4.2 V500 の携帯方法 19

第 5 章　ラウンド中での V500 使用方法 20

5.1 ホールスクリーンでの機能 20

5.2 プレイ記録の検索 22

5.2.1トラック記録のみ 22

5.2.2 デジタルスコアカードの使用 24

5.2.3 スコアカードとトラック記録の削除 25

第 6 章　ゴルフ場の編集 25
6.1 編集画面 26
6.2 ホールでのハザード編集 27
6.3 ホールでのハザード新設 29
6.4 ホールでのハザード削除 29
第 7 章　コースの管理 31
7.1 マイコース 31
7.2 コースの削除 31
7.3 コースの新規作成 32
7.3.1 コースの登録 32
7.3.2 新設されましたコースを編集 32
付録 36
A.仕様 36
B.会員登録 37
C.パソコン推奨環境 37
D.記述略語説明 37
よくある質問と回答 38
管理機構の認証 43

第１章　入門ガイド

初めて V500 ナビゲーターを利用する前に、電池を必ず約 4 時間以上充電してください。一般的なご利用で、バッテリーは約 8.5 ~ 12 時間使えます。裏蓋を外して、図示の通りバッテリーを入れたら、充電できます。

警告：充電時間を 8 時間以内に抑えるようお願いします。
警告：裏蓋を軽く押さえて充電器の下へ滑らせたら、裏蓋を外せます。底から裏蓋を無理に開けないでください。

(1) USB ケーブルを使用しまして本製品の充電用ポートにコンピューターを接続しましたら、 充電できます。

(2) 付属する USB タイプ AC アダプタまたは 12V 車載用アダプタ (オプション) を使って本製品を充電できます。

第 2 章　製品紹介

2.1 V500 ゴルフナビの特徴

1. GPS アンテナ
2. 電源オン / オフボタン
3. スクリーンロックボタン
4. カラーLCD スクリーン
5. 左/右　選択ボタン（ホールの選択ボタン)
6. USB ケーブル&充電用ポート
7. ベルトバックル
8. バッテリーカバー

2.2 V500 ゴルフナビ　メインスクリーン

「GPS」では GPS 衛星捕捉状態が見られます。

「記録」ではトラック記録と電子スコアカードの記録･分析が見られます。

「設定」では各種設定をカスタマイズできます。

「マイコース」ではダウンロードしましたコースをプレイすることができます。

「検索」では GPS を利用して距離別もしくは国別による自動検索ができます。

「内蔵コース」ではあらかじめ収録しておりますコースをプレイすることができます。

「デモ」では本製品のデモストレーションが見られます。

「接続」では本製品とパソコンを接続する際に使います。

「情報」では本製品のバージョン･種類が確認できます。

2.2.1 スクリーンにおける表示項目

➢ GPS衛星捕捉状態

位置付け信号	精度
0~2	なし
3~5	悪い
5~6	普通
6~8	良好
8~10	非常に良い
10以上	最適

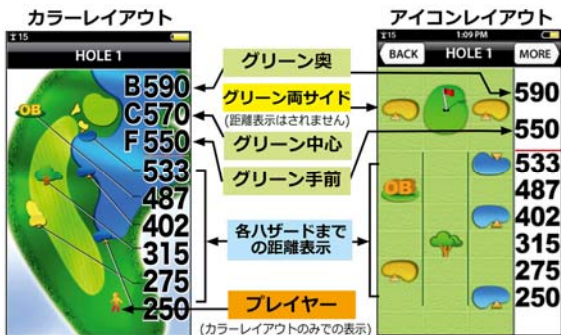
ヒント：
晴天時で、本製品が 6 つ以上の衛星を捕捉している状態が最もよい状態となります。悪天候の場合は衛星を捕捉するのに約 15 分間要する場合があります。

➢ 電池残量

電池残量			
状態	フル充電	残量不足	残量なし

2.3 カラーコースレイアウトとターゲットポイントについて

2.3.1 カラーコースレイアウトとアイコン図について

以下の図示がカラーコースレイアウト･アイコン図での各機能となります。

> ヒント：
> 本製品は一部のコースでカラーレイアウトを収録していない場合は、デフォルトの状態でアイコン図での表示となります。

2.3.2 障害物について

画面上において、下記の 15 種類のアイコンが表示されます。

意味	アイコン
前方/後方バンカー	
ウォーター奥/ウォーター手前 (重要なウォーターハザードを含む)	
サブグリーン奥/サブグリーン手前	
クリーク (川･溝と渓流を含め)	
トラップ	
木 (潅木と森林を含め)	
丘	
レイアップ	
OB	

左ドッグレッグ/右ドッグレッグ	
石	
削除	

第 3 章　プレイ前の準備

3.1 V500の設定

*使用前に、メインメニューの「設定」よりタッチスクリーンのキャリブレーションを行って下さい。

本製品は「設定」で 13 項目をカスタマイズできます。ユーザーのお好みで設定することができます。

言語：英語/日本語/簡体字/繁体字/フランス語/ドイツ語/スペイン語/

タイムゾーン：プレイするエリアのタイムゾーンが設定できます(グリニッジ標準時を基準−GMT)。

距離：ヤード/マイル/メートル/キロメートル

明るさ：オフ ~ 最高まで 5 段階

バックライト：15 秒/30 秒/60 秒/常にオン

軌跡自動記録：オン/オフ (5.2.2 章を参照)

軌跡自動記録間隔：10 秒/20 秒/30 秒/

ホール自動選択：オン/オフ

スコアボード：普通/プロ

タッチスクリーンのキャリブレーション：十字に触れてキャリブレーションができます。

スクリーンロック：15 秒/30 秒/60 秒/常にオフ

リセット：いいえ/はい

初期化：いいえ/はい

第 4 章　プレイ開始

4.1 内蔵コースからプレイ

4.1.1 ゴルフ場の自動捜索

「メイン」より「検索」を選びまして、10 マイル、30 マイル、50 マイルから最も近いゴルフ場がリストの一番上に表示されます。国別にゴルフ場も選択できます（詳しくは 4.1.2 をご参照ください）。

4.1.2 「内蔵コース」からのゴルフ場検索

「メイン」より「内蔵コース」選びますと、
「国別」、「県名」、「50 音順」でゴルフ場を検索することができます。その場合、対応エリア内のご利用可能なゴルフ場を参照することができます。

重要！
本製品は晴天時で、本製品が 6 つ以上の衛星を捕捉している状態が最もよい状態となります(GPS 衛星捕捉についてはメイン画面の左上にございます)。雨、濃い雲、霧、森、ソーラー発電･高電圧･電信発信器などの外部要因により影響される場合がございます。

4.1.3 新しいコースのダウンロード

本製品は全国のゴルフ場の衛星写真とカラーコースレイアウトが収録されております。ご希望のゴルフ場が収録されていない場合は、service@skyshot.co.jp へお問い合わせ下さい。フライオーバーや更新されましたコースをダウンロードする場合は、下記の手順に従ってください。

ステップ 1

付属の CD よりドライバをインストールしてください。もしくは本製品のホームページより V500 用ドライバファイルをインストールしてください(www.skyshot.co.jp/v500 の技術サポートにございます)。

ステップ 2

本製品とパソコン間を USB ケーブルで接続してください(重要！インターネット接続環境が必要です)。その後メインメニューより「接続」を選択しまして、接続を開始してください。

ステップ 3

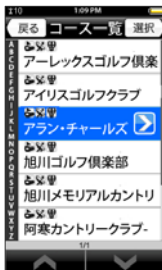
① 国内のみのコースをご利用で、インターネットより会員登録をせず、ログインする場合
メールアドレス：**GUEST@skyshot.co.jp**

パスワード：GUEST
以上の共通アカウントをご利用ください。

②パーソナルアカウントを新設しまして、ログインする場合

こちらは国外のコースをダウンロードする際に必要になります(国内コースにもご利用いただけます)。
www.skyshot.co.jp/v500/member.html より手順に従いまして会員登録を行ってください。会員登録を行いましたアカウント情報でログインすることができます。

ステップ 4

国、県、五十音より検索しましてご希望のコースをダウンロードすることができます(注：ダウンロードしましたコースは、「マイコース」に保存されます)。

重要！
マイコースでのダウンロード数について：
約 100 件の衛星写真/カラーコースレイアウトのゴルフ場が保存できます。

注：フライオーバーは約 4～5 件保存できます。

4.2 V500 の携帯方法

ベルトクリップを本製品の背面についておりますクリップ掛けへ引っかけまして、カチっと音がするまで押し込んでください。本製品を外す場合は、クリップ上方のボタンを押して本製品を上へ滑らせてください。

ベルトクリップはベルト･服の一部またははキャディバッグに挟んでください。

本製品はカーマウントを備え付けられましたゴルフカートに取付けできます 。

重要！

ベルトクリップの取り外しについて、本製品をしっかりとしました安全なところで行なってください。

第 5 章　ラウンド中での V500 使用方法

5.1 ホールスクリーンでの機能

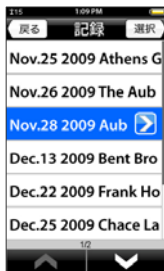
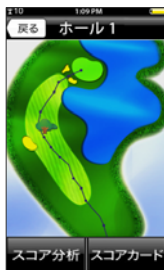
機能	説明
距離測定	「距離測定」では「0」と距離表示されます。移動する度が変動します。ボールの落下地点につきましたら、もう一度距離測定をタッチすることにより数字をロックすることが出来ます(背景が赤に変わります)。これによりショットした実際の距離を把握することが出来ます。
フライオーバー	「フライオーバー」では 5 秒間ティーグラウンドからグリーンまでの方向性とフェアウェイの特徴がつかめます。
スコアカード	「スコア」ではホールのスコア数を入力することができます。「S SCORE」をタッチしますと、このラウンドのスコアをご覧になれます(詳しいことについては 5.2.2 章を参照してください)。
衛星写真	「衛星写真」ではヤーデージ情報と一緒に衛星写真を見ることができます。
トラック記録	「トラック記録」では各ショットの地点を記録することができます。

	「アイコン非表示」では衛星写真もしくはカラーコースレイアウトでの各障害物のアイコンを表示･非表示にすることができます。
	「編集」では指定されましたコースの情報を変更することができます。各ポイントを追加･削除することができます。
	「カラーコースレイアウト」をタッチしますと衛星写真からカラーコースレイアウトに切り替えることができます。
	「タッチパネルによる測位」では衛星写真とカラーコースレイアウトにて画面をタッチすることにより、スクリーン上でプレイヤーから対象までの任意の 2 点間で距離と、グリーンまでの距離を測定します。

重要！

1. 「距離測定」を行うには、衛星の捕捉が必要です。

2.国外のゴルフ場をご利用するには、
www.skyshot.co.jp/v500/member.html をご参照ください。

5.2 プレイ記録の検索

「メイン」から「記録」を選択しますと時間に沿ってプレイ記録を見ることができます。ここでは「トラック記録」、「スコアカード」、「スコアの分析」を見ることができます。本製品は、最大 100 件の記録を保存することができます。

5.2.1 トラック記録のみ

「設定」より「軌跡自動記録」をオンにしまして、「軌跡自動記録間隔」より間隔時間を選びます。設定が終わりましたら、「自動軌跡」はコースレイアウト上でプレイヤーがゴルフ場におけるショットの軌跡を自動的に記録します。

追跡間隔	記録時間
10 秒	5 時間
20 秒	11 時間
30 秒	16 時間

ショットトラックのみ

ショットトラックは、プレイ中のボール落下地点を記録することができます。

トラック記録とショットトラック

この記録では、トラック記録とショットトラックを同時に表示したものです(トラック記録を自動的に記録されますが、ショットトラックはプレイ中に手動で記録する必要があります)。

重要！
トラック記録とショットトラックはカラーコースレイアウトが存在しますコースのみのご利用となります。

5.2.2 デジタルスコアカードの使用

ノーマルでは前半の９ホール(アウト)と後半の９ホール(イン)のストローク数の合計を記録することが出来ます。

プロではスコアカードの記録として各ホールのスコア数、パット数、フェアウェイ、サンドセーブを記録することが出来ます。選択しましたホールでスコアを選択しますと、数字の選択肢が表示され、任意にスコアカードの変更をすることが出来ます。

プロでは分析を選択しますと、スコアカードの分析をすることができます。

重要！
パーオン率を分析したい場合は、「S(ストローク数)」と「Pt(パット数)」を入力しなければなりません。サンドセーブ率を分析したい場合は、スコアカードの「Sd(サンド)」で「Y」か「N」を選択してください。

5.2.3 スコアカードとトラック記録の削除

「記録」からゴルフ場を選択し、「選択」から「削除」、「全て削除」が選択できます。これらの情報を削除する場合、スコアカードとトラック記録の内容も一緒に削除されますのでご注意ください。

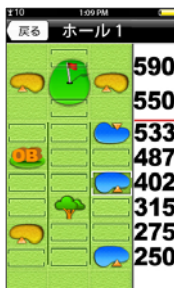
第 6 章　ゴルフ場の編集

本製品では簡単にゴルフ場の情報をリアルタイムに修正することができます。

重要！
「編集」では「マイコース」のゴルフ場のみ編集することができます。

6.1 編集画面

「選択」より「編集」を選択して編集画面を見ることができます。 編集画面上には目標の GPS 測位に使われる 8 列の数値があります。その中の 6 列はフェアウェイ上、残り 2 列は前後グリーンに関するものです。各列は「左･中･右」の三方位のいずれの箇所の設置となります。グリーンの前後にはそれぞれ一つの GPS 測位目標があります。 グリーンの中心位置に関しましては、本製品が記録しましたグリーン前後二ヶ所の位置に従って自動的に割り出します。またグリーンの両サイドにハザードを設置することができますが、この二つのハザードは距離表示されません。

カラーレイアウト　　アイコンレイアウト

6.2 ホールでのハザード編集

プレイヤーはいつでも「マイコース」フォルダーにおけるゴルフ場情報を編集することができます。距離数値またはプレイ過程における存在したホール内のハザードを変更したい場合は、「編集」を選択しまして更新を行う事ができます。

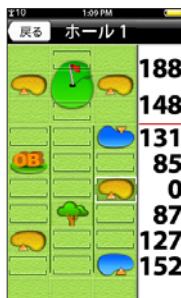
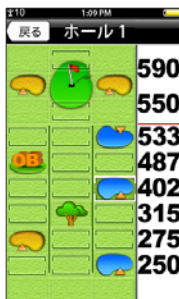
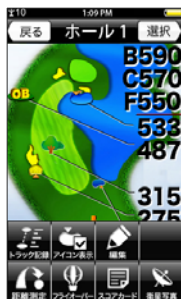
重要！ 編集機能を行う場合は、必ず衛星捕捉状態が最適な時に行なってください(衛星捕捉数が 6 つ以上)。

ステップ 1　「選択」より「編集」を選択しまして、編集画面が表示されます。

ステップ 2　編集したいゴルフ場のハザード位置に移動しまして、編集する箇所の横一列のいずれの一つ(左−中−右)を選択します。

ステップ 3　「アイコン」リストよりステップ 2 の選択する位置に対応するアイコンを選択してください (注意：プレイヤーが立っている位置はハザードより 5 ヤード以内にある場合、画面には距離が表示されます)。距離数値は「ゼロ」になってからすぐ正しい位置を表示します。

手順　4：「戻る」を選択して、カラーレイアウト画面で反映されましたか確認できます

重要！
目標を設置する前に、正確な記録ができるよう、約 5 秒間目標の箇所にとどまってください。

6.3 ホールでのハザード新設

上記と同じ手順ハザードを追加することができます。プレイ中にてご希望に応じまして、カスタマイズ設定を通じましてより多くの情報を取得することができます。たとえば、打点をどこにおくか、木や左ドッグレッグなどの距離情報を追加することができます。

ヒント：コースレイアウトまたはアイコンレイアウト画面で距離をわかりやすく、「編集」画面より目標情報を記録する場合、ホール (下はティーまで最も近いー上はグリーンまで最も近い) に目標が現れる順序に従って編集してください。同じく、ある一列に新たな目標を追加する場合は、新たな目標情報を古い目標情報に代わって画面に表示されます。

6.4 ホールでのハザード削除

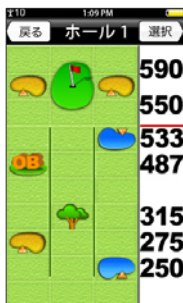
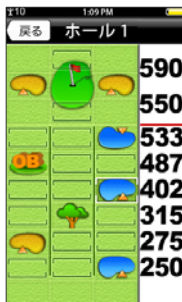
ハザードの削除はプレイヤーがゴルフ場にいなくてもできます。該当ホールの「選択」より「編集」を選択しまして「編集」画面に切り替えます。その後、削除するハザードのアイコンを選びます。「アイコン」画面が表示された状態で、「削除」アイコンを選択すると、そのハザードはホール情報から消えます。

1:09 PM
戻る
ホール1
選択
B590
C570
F550
OB
533
487
315
トラック記録
アイコン表示
編集
距離測定
フライオーバー
スコアカード
衛星写真

1:09 PM
戻る
ホール1
590
550
533
OB
487
402
315
275
250

1:09 PM
戻る
ホール1
池奥
バンカー奥
2nd
サブグリーン奥
池手前
バンカー手前
2nd
サブグリーン手前
丘
OB
オービー
レイアップ
木
トラップ
石
左ドックレッグ
右ドックレッグ
クリーク
削除

1:09 PM
戻る
ホール1
選択
590
550
533
OB
487
315
275
250

1:09 PM
戻る
ホール1
選択
B590
C570
F550
OB
533
487
315
275
250
距離測定
フライオーバー
スコアカード
衛星写真

第 7 章　コースの管理

7.1 マイコース

「マイコース」にコースを保存するには、V500 とパソコンを接続しまして、インターネット接続環境をお確かめください。その後「メイン」より「接続」を選択しまして、画面右下にございます「ログイン」押すことにより、「国別」を選択することができます(海外コースをダウンロードするには、別途無料のメンバー登録が必要です)。同様に「県名」、「コース順」と選択をしまして、「コース一覧」よりご希望のコースを選択してください。「カラーレイアウト」をタッチしますと「ダウンロードしますか? はい　いいえ」と画面上に表示されます。「はい」を選択し、ダウンロード完了後、プレイする場合は「マイコースへ」もしくは「プレイ」をタッチしてください。より多くのコースをダウンロードするには、「ダウンロードを続ける」をタッチしてください。

7.2 コースの削除

「メイン」より「マイコース」を選択しますとコースリストが表示されます。一つのコースを選択した状態で「選択」をオプションに入れます。「削除」を選択しますと選択したコースを削除し、「全て削除」を選択しますとコースリスト内の全てのゴルフ場を削除できます。

重要！

コースを削除する場合、「マイコース」内のコースのみの反映となります。「記録」内のスコアカードを削除しませんので、いつでもスコアカードの記録を見ることができる。

7.3 コースの新規作成

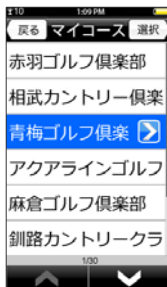
コースの新設する場合、編集過程は 6.3 章同様ですが、新設されましたコース内は最初情報がなにもございません。。下記の手順に従って操作すると、新たなゴルフ場における全てのホールに対して自分のお好みのコースレイアウトを作成することができます。新設されましたコースはアイコンレイアウトのみの表示となります。また各ハザードが含まれましたコースを作成するには、実際にゴルフ場で記録する必要があります。

7.3.1 コースの登録

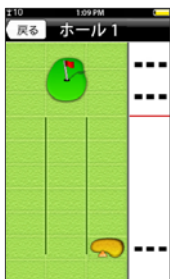
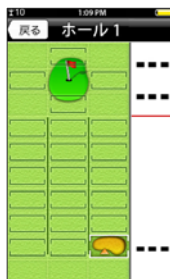
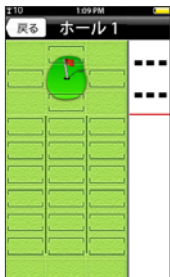
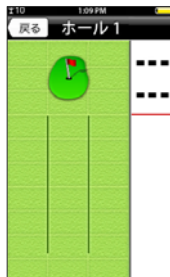
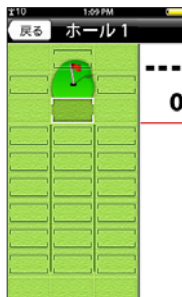
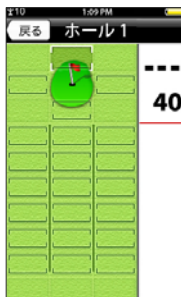
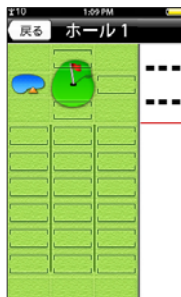
「マイコース」の「選択」より「コースの新設」を選択しますと、データベースにない新たなコースを作成することができます。スクリーンキーを使用しましてコースの名前を入力します。画面におけるバックスペースキー(←) を使って文字を削除することができます。名前の入力後、「Done」を押しますとコース名が保存されます。その後「ホール選択」画面に切り替わります。新設されましたコースもマイコース内のリストに表示されます。

7.3.2 新設されましたコースを編集

新設されましたコース内のハザード情報を編集するのは非常に容易です。下記の手順に従いまして編集することが可能です。

ステップ1　ホールを選択してから「編集」を選択すれば編集画面に切り替わります。

ステップ 2　編集画面においてプレイヤーが新たな目標を記録しようとする空白位置を選択した場合、ホールの「アイコン」リストが表示されます（2.3.2 章「ターゲットポイント」についての説明を参照）。追加したいハザードを選択してください。プレイヤーは一列でグリーンの前後の位置とグリーン両側のアイコンを通じて目標の情報を記録することができます。

ステップ 3　記録が終わりましたら、アイコンレイアウト画面に戻ります。その場合、アイコンが「ホール情報」に表示され、それぞれのハザード位置までの距離はユーザーの移動につれて変わります。

> **重要！**
> 目標を設置する前に、正確な記録ができるよう、約 5 秒間目標の箇所にとどまってください。記録後、ヤード数はすぐに「0」となります。

ステップ 4　グリーン設置：グリーンフロントを記録する場合、グリーンの前に立ちまして、「編集」画面でグリーン手前をタッチしますと、「0」と数値が現れます。グリーンバックへ移動し、グリーン奥をタッチしますと同じく記録されます。奥･手前の記録によって自動的に中心位置を計算します。グリーンサイド位置のアイコンを追加したい場合は(その場合、距離表示はされません)、グリーンサイド位置を選択し、「アイコン」画面でユーザーの表示させたいアイコンを選択します。

グリーン手前　グリーン奥　グリーン両サイド

付録

A. 仕様

▪ 寸法	H 116mm × W 57mm × T 20mm (H 4.6" × W 2.3" × T 0.8")
▪ 重さ	129g (4.57oz)
▪ ディスプレイ	3インチ (解像度 240 x 400)高解像度カラーLCD / バックライト機能付き
▪ 稼動温度	最高温度： 60℃ / 158℉、 最低温度： 0℃ / 23℉
▪ 最大収録コース	30,000件
▪ バッテリー	リチウムイオンバッテリー o 通常使用の場合、約8.5～12時間(バックライトの使用量による) o 充電時間：操作時での充電で約8時間、電源オフの状態で約4–5時間
▪ コールドスタート時の衛星捕捉	約5~10分間
▪ 精度	3メートルCEP (80%)、7メートルCEP (90%)水平、SAオフ
▪ GPSレシーバー	アンテナを内蔵
▪ 防水機能	あり IPX3

B. 会員登録

詳しい情報は、

www.skyshot.co.com/V500/member.html をご参照ください。

C. パソコン推奨環境(ご自身でコースを編集する場合は、コンピューターと接続する必要がありません)

- XP/Vista/Windows 7
- CD-ROM
- 512 MB RAM (XP)
- 1 GB RAM (Vista) またはそれ以上
- 12 MB またはそれ以上

D. 記述略語説明

B = 奥

C = センター

F = 手前/フェアウェイ

GIR = パーオン率

GPS = 全地球測位システム

Lat = 緯度

Lon = 経度

P = パー

Pt = パット

Sd = サンドセーブ

S = スコア

H = ホール

よくある質問と回答

www.skyshot.co.jp/v500 でもこれらの質問と回答をご覧になることができます。

Q1. Sky Shot に衛星信号が受信できない場合、どうすればいいのでしょうか?

回答：障害物がない屋外でご使用下さい。ビルの間、森林の中、崖付近などの場所での使用はお避け下さい。
信号が受信できない場合は、電力が足りているかどうかご確認下さい。ディスプレイ上にバッテリーレベルが表示されます。充電してから再起動して、ＧＰＳ衛星信号を再度検索してください。
ディスプレイの左上には信号の受信状況が表示されます。(数字で衛星受信/送信の状況が表示されます。) "X"と表示される場合、まだ衛星信号を受信していないという意味になります。その際は、Sky Shot を体から 30cm 離しまして、本体上部を空に向けまして、受信できるまで移動しないでください。
正しい位置にいる場合、距離ガイドは自動的に Sky Shot のディスプレイに表示されます。但し、最大距離表示は 999 ヤードとなっています。ユーザーと障害物などの距離表示が 999 ヤードを超えた場合でも、999 ヤード表示されたままになります。
画面に距離表示は「---」になる場合は、GPS 受信信号が正確に受信ができた印になるので、ユーザーと障害物との距離が 0-5 ヤード以内であることを意味します。

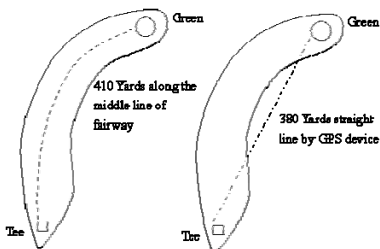
Q2. 自分のショット距離はどのように読み取るのでしょうか?
回答：Sky Shot は GPS 機能があるので、ユーザーは距離測定を選択することでボールを打つ起点と終点の位置の座標が記録でき、Sky Shot は正確にこの二点の間の距離を計測します。詳しい情報は、本取扱説明書をご覧ください。

Q3. Sky Shot を他のパソコンに接続しても大丈夫でしょうか?
回答：取扱説明書に記載していないシステムへの接続はお控えください。

Q4. なぜ、ゴルフ場での距離表示とSky Shotの測定距離とは違うのでしょうか?
回答：

① まず距離単位を確認し、コース名とSky Shotにある情報と同じかどうか確認して下さい。もしデータが違う場合、メインより「マイコース」「自動検索」「コースリスト」より正しいコースを選択するか、「設定」で適切な測定単位を選択して下さい。

② 一部のゴルフ場はレーザー測定器によって距離を測定します。ティーボックスとグリーンに傾度(高低差)が存在する場合、測定した距離と Sky Shot の距離表示が異なることがあります。ほとんどの GPS 距離測定の場合、下記の C のような直線水平距離が表示されます(高低差は無視されます)。
③ 但し、一部のルート測定はティーボックスからグリーンまで、フェアウェイの真ん中の線に沿って、測定されます。

例えば、下記の図のようにティ·マークよりの距離がスコアカードに 410 ヤードと表示されていますが、Sky Shot では 380 ヤードと表示されます。

④タッチパネルによる測位では、フェアウェイの中心に沿って距離を測定することができます。任意の点をタッチすることにより、プレイヤーまでの距離とグリーンまでの距離を表示することができます。

Q5. Sky Shot は充電切れの時、中にあるデータは消去されますか?

回答：削除を行わない限り、充電切れの場合でも元のデータは本体に保存されたままになります。

Q6. なぜ、コース情報の距離が間違っているのでしょうか?

回答：6つ以上のGPS衛星を捕捉して受信できているかどうかご確認ください。また距離単位に正しいヤード、メートルを選

択しているかどうかご確認ください。
Sky Shotに表示される距離とティーボックスの位置とは関係ありません。本装置はGPS全地球測位システムを通じて、フェアウェイにある標的（例えば、バンカーの前、池の前、グリーンの前後）で測位します。Sky Shotを利用している時、フェアウェイ上を移動すると、GPSは自動的に探知し始めて、ユーザーと各障害物との相対距離を更新し続けます。

Q7：Sky Shot を Mac OS システムに接続できますか？
回答：Sky Shot は Mac OS X Leopard 及び Virtual PC 中の Windows XP OS システムが入っている Apple Mac OS システムと互換性がありません。

Q8：なぜ衛星写真とビデオフライオーバー機能がご利用できないのでしょうか?
回答：全国のゴルフ場をご利用でしたら、上記 2 つの機能は無料にてご利用いただけます(ビデオフライオーバーは、別途ダウンロードが必要です)。全世界のゴルフ場に関しましては、一律コースパッケージ(クレジット)を購入する必要がございます。詳しくは、www.skyshot.co.jp/v500/member.html までご参照ください。

Q9：なぜコースデータがダウンロードできないのでしょうか?
回答：
①V500 用ドライバをあらかじめインストールしてください。まだインストールしていない場合は、CD よりインストールしてい

ただくか www.skyshot.co.jp/v500/support.html より V500 用ドライバを入手してください。
②USB ケーブルとインターネットの接続状態をご確認ください。miniUSB 側を本製品の接続ポートにさしまして、USB 側をパソコンに接続してください(ヒント：インターネット接続環境が必要です)。
③残りクレジットをご確認ください。全世界のコースデータをダウンロードする際にコースパッケージ(クレジット)が必要になります。詳しくは、www.skyshot.co.jp/v500/member.html までご参照ください。

Q10：タッチパネルにズレが生じた場合、どうすれよろしいでしょうか?
回答：「設定」よりキャリブレーションを行ってください。画面上に現れました十字を順番にタッチをしまして、キャリブレーションを実行してください。キャリブレーションがうまくいかない場合や、ご不明な点がございましたらservice@skyshot.co.jp までお問い合わせください。

Q11：SD カードを取り外してもいいのでしょうか?　また SD カードを取り外しますと、どのような問題が生じますか?
回答：SD カードの品質と安全性を確保するため、本製品から取り外さないでください。SD カードについて問題が生じた場合は、service@skyshot.co.jp までお問い合わせください(ヒント：SD カードを取り外しますと保証対象外となる場合がございます)。

管理機構の認証

米国連邦通信委員会 (FCC)

本装置は FCC15 規定第 15 章に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。

1) 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
2) 本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかなる受信障害を許容しなければならないこと。

警告：米国連邦通信委員会より、Sonostar Inc.の授権を受けず、無断で本装置を改造した場合、本装置の使用権利を失うことがありますので、ご注意ください。